LMS テストクリエイター 【先生用】ご利用案内(2025 年度版) バージョン 1.0.3



目次

- ◆ はじめに
- ◆ 基本的な使い方
 - 1. ログイン・学校コードの発行
 - 2. グループの作成・グループコードの発行
 - 3. 生徒登録
 - 4. テスト作成
 - 5. クラスへのテスト配信
 - 6. 生徒登録の確認
 - 7. 提出状況·成績履歴
 - 8. 各種機能
 - 9. 追加された機能
- ◆ Q&A



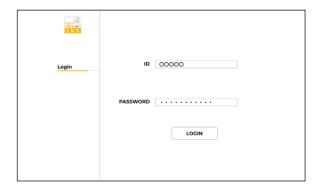
♦ はじめに

LMS テストクリエイター【先生用】は、PC やタブレットのブラウザ上で、ご使用の教材に基づいたテストを、簡単に作成し、配信できるテスト作成配信管理プログラムです。推奨ブラウザは、Chrome、Safari、Edge です。

◆ 基本的な使い方

1. ログイン・学校コードの発行

LMS テストクリエイターにログインし、学校コードを発行します(画面は PC)。



①LMS テストクリエイターのログイン画面を表示し、いいずな書店から発行した ID と PW を入力し「LOGIN」をクリックします。

▶先生ログイン画面 https://iizuna-lmstc.com/teacher/





②「Main」画面が表示されます。ユーザー情報で「学校コード」を確認することができます。

③ 「学校コード」をカーソルでなぞり、右クリックメニューからコピーし、文書等に貼り付けて生徒に配布します(メール文書への貼り付けも OK)。

POINT「学校コード」は、生徒が「学校」に所属するために必要となるコードです。生徒側で登録する場合、生徒は配布された「学校コード」を、自分の端末に入力することで「学校」と連携されます。

2. グループの作成・グループコードの発行

学校コードに続いて、グループ(クラス)を作り、グループコードを発行します。



①メニュー「Class/Group」をクリックし、「グループコード発行」欄に「コード名」を入力します。ここでは「〇〇〇〇年度〇年〇組」と入力します。※コード名は「年度」「年」「組」での作成をお勧めいたします。





②「登録」をクリックすると「所属学校発行コード」の「コード名」に「○○○○年度○年○組」と表示されます。「発行者」はログインアカウントに紐付く先生名となります。その右に「コード」が発行されます。

③同様に、必要なクラス分の「コード名」を入力することで、それらの「コード」が発行されます。

④生徒側で登録する場合 (P.6)、「コード」を当該クラスに所属する 生徒に配布します。「コード」をカーソルでなぞり、右クリックメニューからコピーし、文書等に貼り付けて配布します(メール文書への貼り付けも OK)。【ご注意!】先生側で登録する場合 (P.3) は「コード」の生徒への配付は必要ありません。

POINT「コード」は、生徒がクラスに所属するために必要となります。生徒側で登録する場合のみ、生徒は配布された「コード」を、自分の端末に入力することで「グループ(クラス)」と連携されます。

◎「学校コード」「グループコード」について

「グループコード」は同じ「学校コード」を持つアカウントでは共有されます。つまり、同じ「学校コード」を持つアカウントの「Class/Group」画面は同じ画面になります。「グループコード」が共有されることで、ほかの先生が作成したグループにテストを配信することができますし、ご自身が作成されたグループに、ほかの先生がテストを配信することもできます。

生徒登録は、先生側で登録する方法 (P.3) と生徒側で登録する方法 (P.7) の2種類あります。

1) 先生側で登録する方法 ※2025 年度版から実装されました。Microsoft Excel のあるパソコンでご登録ください。 先牛側で牛徒のアカウント(「ログイン ID I 「パスワード」)を作成し配付する方法です。



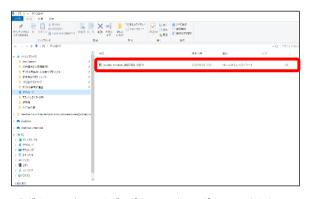
①メニュー「Student」をクリックします。登録したいグループを 上のプルダウンから選びます。【ご注意!】必ず選んでください。



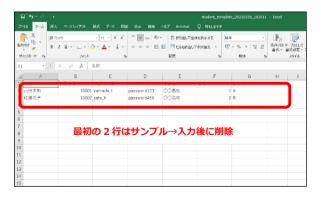
②「CSV 新規登録」をクリックします。



③「CSV テンプレートをダウンロード」をクリックします。 ※このテンプレートを保存しておきますと次の登録の際、再利用で きます。



④ダウンロードフォルダにダウンロードし、ダウンロードしたファ イルを開きます。

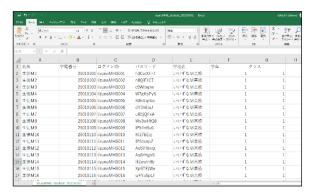


⑤最初の2行がサンプルになります。サンプルのように入力しま す。入力が終わりましたらサンプルの2行は削除します。

【ご注意!】

※**学籍番号**…2025年度1年1組1番でしたら「25010101」と振 るのをお勧めします。

※ログイン ID…任意の半角英数4文字以上(全国の他のログイン ID と重複しない必要があります。<mark>重複すると⑪でエラーメッセー</mark> ジが出ます。長めに作ると重複を避けられる可能性が高まります。) ※パスワード…任意の半角英数8文字以上。



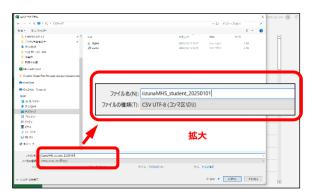
⑥入力が終わりましたら、「ファイル」タブから「名前を付けて」保存を選び、保存場所を選びます。※サンプルが削除されているか確認してください



⑧上のプルダウン(①ご参照)より登録したいグループを確認し、「ファイルを選択」をクリックします。

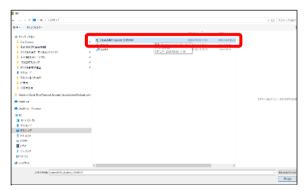


⑩ 「ファイル選択」の右横に選択したファイル名が表示されたことを確認し、「送信」をクリックします。



⑦「ファイル名」を**半角英数文字**で入力します。該当するグループ とわかるようにしておきます。(例) いいずな M 高校 2025 年度 1 年 1 組→iizunaMHS_student_20250101

次に「ファイルの種類」が「**CSV UTF-8 (コンマ区切り)**」である ことを確認し「保存」をクリックします。



⑨ ⑦で保存したファイルを選択し「開く」をクリックします。



①「登録予定の生徒一覧」が表示されます(この時エラーメッセージが表示されたら「キャンセル」をクリックし、保存したファイルを開き、メッセージ箇所を修正してください)。問題がなければ「実行」をクリックします。



②「生徒一覧」が表示され、生徒が登録されました。

E 学校名 いいずなM高校 いいずなM高校 1 名前 2 生换M1 3 生纯M2 4 生纯M3 5 生纯M4 6 生纯M5 7 生独M6 8 牛机M7 9 生细M8 10 牛礼M9 11 生得M10 12 牛科M11 25010101 iizunaMHS001 25010102 iizunaMHS002 h3CwXFri n8QiFJC7 25010103 iizunaMHS003 25010104 EzunaMHS004 W7eKePvS USUNTAM高級 25010105 EzunaMHS006 25010106 EmmaNNUC006 ALST OMER 25010106 iizunaMHS006 25010107 iirunaMHS007 25010108 iizunaMHS008 25010109 iirunaMHS009 25010110 iizunaMHS010 25010111 iirunaMHS011 dY3h6juJ uB5jQFxA Wy3wHfQ8 iP54nBu6 Ki27bEqj >ずなM高校 >ずなM高校 >ずなM高校 >ずなM高校 >ずなM高校 >ずなM高校 12 年认M11 13 生得M12 iP2dsnpZ Ae5YRmtg 25010112 iizunaMHS012 44LM13 25010113 iizunaMHS013 いいずなM変数 15 生徒M14 25010114 iizunaMHS014 Xn9TFIWe + 8/ M15 25010115 iizunaMHS015 · ずなM変形 17 生徒M16 25010116 iiiwww.MUS016

③ ⑦で保存したファイルを元に、生徒に「ログイン ID」「パスワード」をメール等で配付します。

⑭の生徒ログイン画面 こちらから→



はありません!生徒一括登録時にグループに紐付けられます。

◎生徒一覧一括操作の使い方

●コード登録… 特定の生徒に別のグループを追加する場合に使用します。



①上のプルダウンからグループを選び、「一括操作」のプルダウンから「コード登録」を選びます。



③別のグループに追加したい生徒のチェックボックスに「**√**」を入れ、「実行」をクリックすると、ダイアログが表示されますので、「OK」をクリックします。



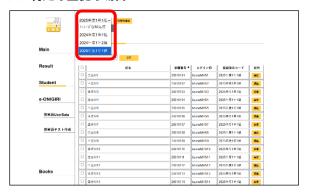
②追加したい別のグループをプルダウンから選びます。



④別のグループを追加したい生徒に別のグループが追加されました。

●生徒削除… 生徒を削除したい場合に使用します。

▶▶特定の生徒の場合



①上のプルダウンからグループを選び、「生徒一覧」を表示させます。



②「一括操作」のプルダウンから「生徒削除」を選びます。



③削除したい生徒のチェックボックスに「✔」を入れ、「実行」をクリックすると、ダイアログが表示されますので、「OK」をクリックします。



④削除したい生徒が削除されました。

▶▶一括削除の場合



①上のプルダウンからグループを選び、「生徒一覧」を表示させ、 「一括操作」のプルダウンから「生徒削除」を選びます。



②「生徒一覧」の最も上のチェックボックスに「√」入れ、「実行」をクリックすると、ダイアログが表示されますので、「OK」をクリックします。

POINT 一覧の最も上のチェックボクスに「✓」 入れると全チェック されます。

【ご注意!】「生徒一括削除」をする場合、「生徒一覧」の上にある「プルダウン」で、どのグループを削除するのかを十分確認してから削除してください。「プルダウン」では、「○○高等学校」という表示がデフォルトとなっています。「○○高等学校」のまま、「生徒一括削除」を実行しますと、「○○高等学校」で登録されているすべての生徒が削除されてしまいます。必ず「プルダウン」で、どのグループかを確認のうえ、生徒一括削除を実行してください。

●パスワードリセット… パスワードをリセットしたい生徒がいる場合に使用します。



①上のプルダウンからグループを選び、「一括操作」のプルダウンから「パスワードリセット」を選びます。

L M S	cs	5年度1年1別マ <mark>Cowtomed</mark> Vダウンロード 2 一覧				
Main	一括 バス	操作 ワードリセットマ) xit				
Result		氏名	字指番号 *	ログインID	登録済みコード	15
		生徒M1	25010101	iizunaMHS1	2025年度1年1日	
Student		生徒 M2	25010102	iizunaMHS2	2025年度1年12	-
		199	25010103	iizunaMHS3	2025年度1年1組	1
e-ONIGIRI	ĺп	reM4	25010104	iizunaMHS4	2025年度1年1組	
	2	t M5	25010105	iizunaMHS5	2025年度1年1月	
英単語UserData	0	生徒M6	25010106	lizunaMHS6	2025年度1年1日	8
	D	生後M7	25010107	iizunaMHS7	2025年度1年1程	8
英単語テスト作成		±9kM8	25010108	iizunaMHS8	2025年度1年1日	
		⊕ (‡ MB	25010109	iizunaMHS9	2025年度1年1月	8
	0	###M10	25010110	iizunaMHS10	2025年1年1月	-

②パスワードをリセットしたい生徒のチェックボックスに「**√**」を 入れ、「実行」をクリックすると、ダイアログが表示されますので、 「OK」をクリックします。

◎パスワードのリセットについて

パスワードをリセットすると、<mark>パスワードが強制的に password</mark> になります。そのパスワードで生徒がログインするとパスワード再設定画面に なりますので、そこで再設定します。

2) 生徒側で登録する方法 -----

生徒端末側での設定となります。下記のように生徒にご指示ください(画面はスマートフォン)。

生徒登録								
ログ	インID (必須)	*このIDは先生が確認 できます。						
バス	ワード (必須)							
パス!	フード確認 (必 須)		١					
学校	コード (必須)							
	学校名							
	学年							
	クラス							
94	語号 (必須)							
E	名 (必須)		١					
=	ックネーム							
		確認						

①生徒に生徒登録画面 https://iizuna-lmstc.com/student_register_for_web/にアクセスさせます。※Web アブリ以外にもネイティブアブリもご用意しています⇒P.23_Q&A 参照

②ログイン ID(任意の半角英数 4 文字以上)、パスワード(任意の半角英数 8 文字以上)、先生から配布された「学校コード」を入力し(コピーされたもののペースト可)、学籍番号(半角文字)、氏名(全角、姓名の間のスペース無し)を入力し、「確認」をタップします。

※「ログインID」「パスワード」は生徒にメモ等でひかえておくように必ずご指示ください。

生徒登録画面



【ご注意!】生徒 1 人につき 1 つのアカウント(「ログイン ID」「パスワード」)でご利用いただくようご指示ください。生徒が複数のアカウントを作らないように注意喚起をお願いいたします。また「パスワード」を忘れた際は必ず先生に伝えるようご周知ください。先生側画面でパスワードをリセットし、生徒側で新しいパスワードに変更することができます。⇒P.22「Q&A」ご参照

【ご注意!】「学籍番号」は任意の番号をふることも可能ですが、生徒個々の区別がつく番号(ユニークな番号)である必要があります。任意の番号を入力させる場合は、どのような番号を入力させるのか必ず生徒にご指示ください。ご指示されないと、生徒によってバラバラとなり、「Student」画面や「Result」画面において、「学籍番号」での昇順・降順機能がうまく働きません。たとえば、2025年度1年1組1番でしたら「25010101」と振るのをお勧めします。



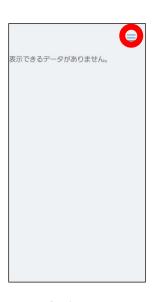
③内容を確認し、「登録」をタップします。



④「ログイン画面へ」をタップ します。



⑤先程のログイン ID とパスワードを入力しログインします。



⑥ハンバーガーメニューをタップします。



⑨「コード追加」をタップします。



⑩先生から配布された「グループコード」を入力し「更新」をタップします。



⑪「OK」をタップします。



⑫ホーム画面になります。これ で生徒はテストが受けられる ようになります。

※テスト問題が配信されているとホーム画面にテストが表示されます。

◎生徒側で登録する方法について

詳しくは、この「いいずな書店 LMS テストクリエイター【先生用】ご利用案内」と一緒にお送りした「いいずな書店 LMS テストクリエイター 【生徒用】ご利用案内」をご覧ください。動画も用意しています。https://www.youtube.com/watch?v=qXbTqvEvbTg



4. テスト作成

グループを作り終えたら、次はテストを作成します。テスト作成には「おまかせモード」と「マニュアルモード」があります。ここでは、「おまかせモード」での作り方を説明します。



①メニュー「Books」をクリックします。



③メニュー「Main」をクリックし、「テスト新規作成」をクリックします。



⑤「制限時間」をプルダウンより選びます。※「制限時間」設定については、P.10「◎テスト配信「期間」「制限時間」について」をご参照ください。



②いいずな書店から発行した「書籍コード」を入力し「登録」をクリックすると「所持書籍一覧」に書籍が加わります。



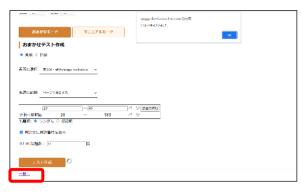
④テスト作成画面に切り替わります。「タイトル」を入力し、「期間」で配信開始日時と配信終了日時を設定します。※「期間」設定については、P.10「◎テスト配信「期間」「制限時間」について」をご参照ください。



⑥「おまかせモード」「科目」「書籍」を選択します。次に「出題の 範囲」で「ページで指定する」を選択します。※「ページで指定す る」以外にも「章・節で指定する」「問題番号で指定する」などが選 べます。



②「出題順」「問題文に問題番号を表示(もしくは非表示)」を選択し「問題数」「テスト作成数」を設定します。次に「テスト作成」をクリックし「問題を作成してもよろしいですか?」で「OK」をクリックします。



⑧「テストが作成できました。」と表示されたら「OK」をクリックします。次に、左下の「一覧へ」をクリックします。



⑨「Main」に戻ります。ここに作成したテストが追加されます。以降、作成したテストはここに追加されます。※同じ「学校コード」に紐付くほかの先生が作成されたテストも表示されます。詳しくは、「9.追加された機能」の「テスト問題の先生間共有機能」をご覧



⑩テスト内容を確認するには「プレビュー」をクリックします。「プレビュー」下の「解答プレビュー」をクリックすると正解がわかります。

◎テスト配信「期間」「制限時間」について

- ▶「期間」と「制限時間」とでは「**期間」**が優先されます。テストの「配信**開始**日時」になりますと、その時点でテストの「配信**終了**日時」までのカウントダウンが始まります。「配信**終了**日時」になりますと、生徒が受験中のテストでも強制送信されます。
- ▶「期間」を設定する際、生徒に「配信終了日時」の「時刻」の周知をお願いします。「配信終了日時」の「時刻」を1分でも過ぎると、終了後に送信したテストは「Result」画面では「未」と表示され、先生側に結果が送信されません。
 - ※「配信終了日時」を過ぎたテストは、テストを一度も受験していなくても、生徒画面からは「再チャレンジ」と表示されます。「再チャレンジ」をクリックすると「期間終了のアラート」が表示されますが、テストは受験可能です。受験後、生徒側の端末に結果は表示されますが、先生側の「Result」画面には「未」と表示されます。

※生徒のテスト受験日時の確認方法については、P.23 の「Q&A」をご参照ください。

- ▶「期間」「制限時間」について、以下の①~④**の4パターン**の設定方法があります
- ①**「期間」と「制限時間」**をそれぞれ設定する
- ②「期間」だけ設定し、「制限時間」は設定しない
- ③「期間」は設定せず、「制限時間」だけ設定する
 - →この場合、「4. クラスへのテスト配信―②」で説明がある**「配信」**をクリックすると、すぐに生徒に配信され、「制限時間」内で生徒 は受験することになります。
- ④「期間」も「制限時間」も設定しない
 - →「期間」の設定をしていないので、**生徒がテストを送信した正確な日時が「結果一覧」に表示されます。「**結果一覧」については「8. 各種機能」をご参照ください。

【参考】マニュアルモードではこんなことができます!! -----

マニュアルモードでは「問題の形式」ごとに出題数を選んだり、「問題を個別に選択」できたりします。



①「マニュアルモード」を選びます。



③ ②で出題数を設定せずに、「問題を個別に選択」にチェックを付け「選択」をクリックします。



②「科目」「書籍」を選択し、「出題の範囲」を決めると、「問題の形式」ごとに「最大問題数」が表示されます。「今回の出題数」に「問題の形式」ごとに出題数を設定することができます。



④個別に問題が表示されますので、出題したい問題にチェックを付けて出題することができます。

5. クラスへのテスト配信

テストを作り終えましたら、次はテストを配信します。配信するテストを選んだ後、配信したいクラスを選びます。



①新規に作成したテストに表示される「(**青色**の) 配信」をクリックします。



②画面が切り替わります。配信したいクラスの□に∨を入れます。 次に、右端の「配信」をクリックすると配信されます。 ※同じテストを全クラスに配信することも、異なるテストを別々の

※同しテストを筆グラスに配信することも、異なるテストを別々の クラスに配信することもできます。

6. 生徒登録の確認

生徒が登録されているかを確認することができます。



ここに昇順・降順ボタンがあります。

メニュー「Student」をクリックし、上のプルダウンでクラスを選ぶと、そのクラスに登録された生徒が確認できます。「学籍番号」に昇順・降順ボタンがありますのでご活用ください。

なお、ここに生徒が表示されるには、**生徒登録 (P.3 以降ご参照)** をしていただく必要があります。

※生徒が「学籍番号」を間違えた場合は、「9. 追加された機能」の「Student 画面の「氏名」「学籍番号」修正機能」をご覧ください。

7. 提出状況・成績履歴

配信されたテストが提出されているかを確認することができます。また、配信されたテストのクラスごと・生徒ごとの成績を表示することもできます。



①メニューの「Result」をクリックします。



②上部のプルダウンでクラスごと・生徒ごと・テストごとの提出状況 や成績履歴が表示されます。履歴は上下左右にスクロールできます。 学籍番号で昇順・降順に並べ替えることができます。 ※Excel データ にしたい場合は、「9.追加された機能」の「Result 画面の CSV 出力機能」をご覧ください。

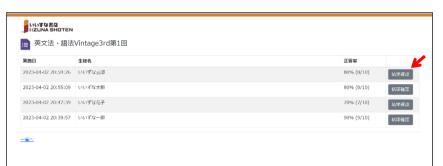
8. 各種機能

結果一覧機能、統計機能、受講生分析機能、アイテム分析機能といった機能があります。

●結果一覧機能… 生徒ごとの正答率がわかります。



①実施したテストに表示される「結果一覧」をクリックします。





●統計機能… 設問ごとの解答率がわかります。



②画面が切り替わり、生徒ごとの「受験日時」「正答率」が表示されます。「結果確認」をクリックすると、生徒の解答結果が表示されます。

①実施したテストに表示される「統計」をクリックします。

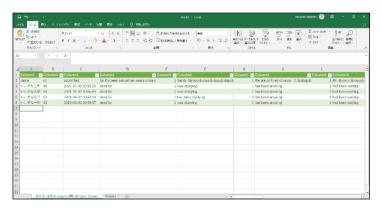


②設問ごとの「正解」と「生徒の解答」が表示され、それぞれの「解答率」が表示されます。

●受講生分析機能… 生徒ごとに設問の「正解・不正解」「生徒解答」「スコア」などがわかります。



①「統計」で表示された画面左上の「受講生分析」をクリックすると、CSV データがダウンロードされます。

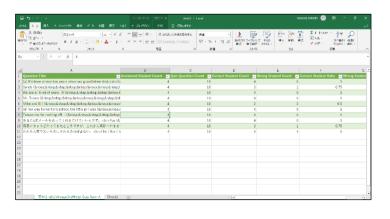


②CSV を Excel で開くと、生徒ごと設問ごとの「正解・不正解」「生徒解答」の一覧が表示されます。 生徒ごとの「正解数」「不正解数」「スコア」もわかります。

●アイテム分析機能… 設問ごとに「解答した生徒数」「正解生徒数」「正解生徒率」などがわかります。



①「統計」で表示された画面左上の「アイテム分析」をクリックすると、CSV データがダウンロードされます。



②CSV を Excel で開くと、設問ごとに「解答した 生徒数」「全設問数」「正解生徒数」「正解生徒率」 などの一覧が表示されます。

9. 追加された機能

[2024 年度バージョンで追加]

●テスト問題の先生間共有機能… 同じ学校コードに紐付けられたアカウントであれば画面上でテスト問題が共有されます。



ご自身の名前とご自身が作られたテストのほか、ご自身以外のテスト作成者の名前と、その方が作られたテストも表示されます。※同じ学校コードに紐付けられた(=同じ学校の)アカウントである必要があります。

【ご注意!】ご自身以外の方が作られたテストは、ご自身が作られたテストとは違い、「プレビュー」「解答付きプレビュー」「範囲確認」しか表示されません。

●テスト問題の分類機能… フォルダを作成してテスト問題を分類できます。





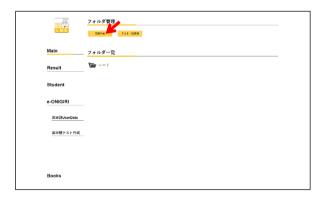
①Main にある「ルート」をクリックします。

②「フォルダ管理」をクリックします。

フォルダ管理 panks テストーは終数

フォルダ一覧

Main



フォルダを 類フォルダ (元ート▽)

e-ONIGIRI

真単語UsorData

東単語テスト作成

③「新規作成」をクリックします。

④フォルダ名を入力する画面になりますので、フォルダ名を入力します。





⑤ここでは「○○○○年度○年○組」と入力します。入力が終わりましたら「作成」をクリックします。※初めて作る場合の「親フォルダ」は「ルート」のみとなります。

⑥「フォルダー覧」に「○○○○年度○年○組」ができました。次にテストを移動させるために「テストー括移動」をクリックします。

デジタルサザエ

デジタルサザ

デジタル サザコ

23.04.12 10:24:16

23-04-12 10:22:16

23-04-12 10:20:39

23-04-12 10:16:46

23-04-12 10-14-37

23-04-12 10:12:25

23-04-07 17:34:22

23-04-06 17:32:49

23-04-05 12:05:28

23-04-02 18:18:22

□ AAAA管《A人《前班》印题第4回

古文単語500PLUS第1

□ 新規代文単語改訂版第1回

ことのは三町原第1

TOP2500 = iT版第1回

□ 現代文単語げんたん改訂版第2回

□ 英文法·迪法Vintage3rd第3LL_1

 □ 美文法・語法Vintage3rd第3同_2

 □ 美文法・語法Vintage3rd第2回

□ Key&Point古文単語330三訂版第1屆
 □ 炎文法・語法Vintage3rd第1回

m~ x~

2024年度1年1組

ダをプルダウンから選びます。



⑧チェックが終わりましたら、下スクロールして移動させたいフォル

下のフォルダに移動します。

②「テストー括移動」画面に切り替わります。移動したいテストにチェックを入れます。



Aviator450第1回
Vintage3rdDrive第
のもみる完える古 23-04-12 10:24:16 23-04-12 10:22:16 □ 新現代文単語改訂版第1版 23-04-12 10:20:39 □ 国籍類出附続1200四町版第18 □ ことのは三訓版施1回 □ TOP2500三打版第1回 23-04-12 10:14:37 □ 現代文単語げんたん改訂版第2回 23,04,07 17:34:22 □ 現代文単語げんたん改訂版第1回 23-04-07 13:46:12 □ 黄文法·語法Vintage3rd第3屆_1 23.04.08 17:32:49 □ 東文法・語法Vintage3rd第3同_2 □ 英文法・語法Vintage3rd第2回 23-04-06 17:32:49 デジタルサザエ 23-04-05 12:05:28 □ Key&Point占文学語330=訂版第16
 □ 英文法・額法Vintage3rd第16 23-04-03 16:10:26 23-04-02 18 18 22 有个 次个 チェックしたテストを下のフォルダに移動します。 2024年度1年1組 ~

⑨移動させたいフォルダを選びましたら、「実行」をクリックします。

⑩ 「フォルダ移動しました」 に「OK」 をクリックします。 これでチェックしたテストが選んだフォルダに移動しました。

◎「親フォルダ」の使い方



①Main にある「ルート」をクリックします。



③「新規作成」をクリックします。



§「○○○○年度○年○組」を「親フォルダ」とした子フォルダ「英 単語」ができました。



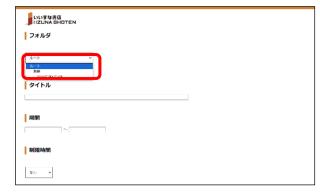
②「フォルダ管理」をクリックします。



④フォルダ名を入力します。ここでは「英単語」と入力します。次に「親フォルダ」をプルダウンから選び「作成」をクリックします。

◎「ルート」の使い方





【その1】階層構造を作ることができます。

【その2】テスト作成時に保存するフォルダを選ぶことができます。

●テスト問題の検索機能… テスト問題を「テスト名」「書籍」「作成者」などで検索できます。



●テスト問題の複製機能… テストを複製できます。下記の1)または2)を選べます。





①「範囲確認」をクリックします。

②下スクロールし「テストの複製」表示させます。

1)同じテストを複製する場合



①タイトル入力、期間設定後、下スクロールし、「テストを複製する」 をクリックし、「OK」をクリック後、「一覧へ」をクリックします。

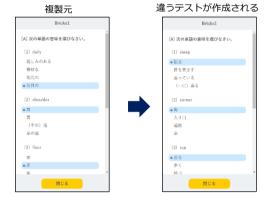


②同じテストが複製されました。「プレビュー」「解答付きプレビュー」で内容を確認できます。

2)同じ条件で違うテストを作成する場合

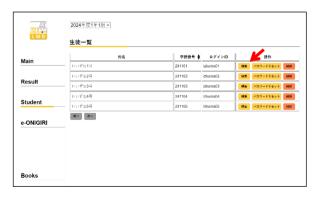


①タイトル入力、期間設定後、下スクロールし、「同じテスト範囲で作成」をクリックし、「OK」をクリック後、「一覧へ」をクリックします。



②同じ条件で違うテストが作成されました。「プレビュー」「解答付きプレビュー」で内容を確認できます。

●Student 画面の「氏名」「学籍番号」修正機能··· Student 画面で「氏名」「学籍番号」が修正できます。



①Student 画面にある「編集」をクリックします。



②「氏名」「学籍番号」を修正後、「更新」をクリックします。

●生徒回答済みテスト問題削除機能… 生徒が回答したテスト問題も削除できます。



生徒未回答テスト問題だけではなく、生徒回答済みの テスト問題も「削除」ボタンから削除することができ ます.

● Result 画面の CSV 出力機能… Result 画面を CSV で出力できます。





①Result 画面にある「CSV ダウンロード」をクリックします。

②ダウンロードした CSV を Excel で読み込むと<mark>点数のみのデータ</mark>が表示されます。

●テスト再作成時の内容保持機能… テスト再作成時の出題内容がすべて保持されます。



「範囲修正・再作成」クリック後の画面では**出題内容がすべて保持さ れます**。



●追加書籍申請機能・・・追加で書籍を申請できます。※ご採用された書籍(30 冊以上)のみご申請可





①メニューBooks にある「追加書籍申請」の「申請」ボタンをクリックします。

②追加申請したい書籍にチェックを入れ「申請」ボタンをクリックすると「よろしいですか?」と表示されますので「OK」をクリックします。「登録しました」と表示されますので、さらに「OK」をクリックします。



追加書籍申請
 英語
 □ 全演習 停車 英文法・協議問題1000
 □ 全演習 停車 英文法・協議問題1100
 Result
 国路
 申請可覧
 申請一覧
 申請一覧
 申請一覧
 申請申覧
 本語人
 本語外外

Books
A ステータス
技術
本語外外
A 表示外外

③「申請一覧」の「ステータス」が「申請中」となります。

④弊社で追加申請された書籍の採用の有無を確認し、採用されたことの確認が取れますと「ステータス」が「承認済み」となります。※「ステータス」がいつまでも「申請中」の場合は、お手数ですが、弊社までご連絡ください。

[2025 年度バージョンで追加]

●テスト一覧「期間」の時分表示… 「期間」は「年月日」に加え、「時分」まで表示されるようになり、クラスごとのテスト同日配信での使い勝手がよくなりました。



囲みは、同じテスト問題を、クラスごと (1組~5組)に、配信の「時分」を変え て作成した例。

※同じ日に「時分」を変えてクラスごとに同じようなテスト問題を配信するには「テスト問題の複製機能」(P.18)を使うと便利です。複製の際、「時分」を変更することで、それが可能です。

● Result「生徒一覧」ログイン ID 表示… 生徒が間違って「ログイン ID」を複数作った場合、どちらの「ログイン ID」を使用しているのかを Result の学習履歴を通して、確認できるようになりました。



●CSV 生徒一括登録削除機能・・・ 先生側で生徒登録・生徒削除ができるようになりました(P.3「3. 生徒登録 1) 先生側で登録する方法」ご参照)。

♦ Q&A **♦**

- O 生徒が ID とパスワードを忘れた場合、どうしたらいいですか。
- A ID は、メニューの「Student」から、上のプルダウンでクラスを選ぶと、そのクラスの生徒一覧が表示され、その「ログイン ID」列に表示されます。パスワードを忘れた場合、その生徒一覧の中の該当する生徒の「パスワードリセット」をクリックすると、パスワードが強制的に password になります。そのパスワードで生徒がログインするとパスワード再設定画面になりますので、そこで再設定します。
- O 先生が ID とパスワードを忘れた場合、どうしたらいいですか。
- A 弊社にご連絡ください(下記囲みに「電話番号」または「問い合わせ先」がございます)。ID をお 伝えし、パスワードは再発行いたします。
- Q 次年度になった場合、先生(ユーザー)からのいいずな書店ホームページでの再申請が必要ですか。
- A 再申請の必要はございません。ログイン ID とパスワードは次年度以降も使用できます。ただし、 異動された場合、異動先の学校でも「いいずな書店」の書籍の採用があり、ご利用になる際は、改 めて異動先の先生として申請をお願いいたします(前任校で使用されていたアカウントは削除させ ていただき、異動先の高校の先生として新規でアカウントを発行いたします)。
- Q 次年度になった場合、生徒を再登録する必要はありますか。
- A 一度登録したアカウント(ログイン ID とパスワード)は生徒削除をしない限り、生徒はそのまま使えます。ただし、年・組・学籍番号等は先生側または生徒側で、手動で修正する必要があります。 それが手間のようでしたら、たとえば、生徒一括登録で登録し直すという方法もございます。
- O 次年度になった場合、新たにグループコードを作る必要はありますか。
- A 現在ご利用のグループコードは、次年度以降も引き続きご利用いただけますが、ご必要でしたら、 クラス替えに合わせた新しいグループコードをご作成ください。その際、前年度に作成したグルー

プ名と同じにならないようにします (グループ名に年度を入れることをお勧めいたします)。新年度 以降にご利用予定の無いグループコードは「Group/Class」画面の「操作」から削除することが可能ですが、削除されますと、これまでのテスト結果も一緒に消えてしまいます。特に問題がなければそのまま残しておくことを推奨しております。

- Q テストを生徒に配信し、実施したのですが、Result には赤字で「未提出」となっている生徒がいました。これはなぜですか。
- A 生徒が実施期間外にテストを送信しています。実施期間内にテストを送信するように予めご指示ください。
- Q 生徒のテスト受験日時を確認するにはどうすればいいですか。
- A 生徒のテスト受験日時は生徒画面の「ホーム」にある「テスト一覧」の該当テストを選択し「○回目 受験日○年○月○日」で確認できます。



- Q Web アプリ以外にネイティブアプリ (ストアからインストールするタイプのアプリ) はないのですか。(※)
- A ネイティブアプリもご用意しています。下記 QR コードからインストールすることができます。ネイティブアプリには QR コードカメラ読み取り機能、通知機能、バッジ機能などがあります。また、ネイティブアプリと Web アプリは両方同時に使用できます (Web アプリ、ネイティブアプリは同期されます)。







Android

*掲載した画像は、変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。



for all learners, with all teachers すべての学ぶ人のために、すべての先生とともに

〒110-0016 東京都台東区台東 1-32-8 Crobis 秋葉原 4F TEL.03-5826-4370 / FAX.03-5812-7030

https://www.iizuna-shoten.com/contact/

2025/10/08